

洛西ニュータウン まちづくりニュース

サポーターと一緒に
洛西“SAIKO”
プロジェクト進行中！



第4号
令和5年9月

洛西“SAIKO”プロジェクトの中間とりまとめを発表！

京都市では、7月27日に、「洛西“SAIKO”（さあ、いこう）プロジェクト～みんなで進める！実行策 中間とりまとめ～」を発表しました。実行策では、職住近接のための都市計画の見直しや働く場の創出、子育て世代向け住宅の供給、芸大跡地の活用、交通利便の向上、公園の利活用など、これまでにタウンミーティング等で頂いたご意見も取り入れています。「最高」の洛西地域を目指して、できることからどんどん実施します。11月には最終とりまとめを発表予定です。

みんなで進める！実行策 中間とりまとめ

1. 便利で賑わいのある暮らし

- 洛西NTタウンセンターの魅力アップ
- 洛西NTサブセンターの活性化
- 彩り豊かな暮らしのための建築ルールの見直し

皆様からのご意見

子ども向けイベントが
定期的にあると
もっとNTに来たい

2. 若者を呼び込む住まいづくり

- 市営住宅のリノベ・活用！
- 洛西NT内の住宅を公社が買取り販売！
- 府・UR都市機構との連携
- 既存住宅の流通をスムーズに
- 洛西NTタウンセンターに賑わい×マンションを誘導！
- 低層住宅地の建築ルール見直し検討
- 市街化調整区域での住宅新築が可能に

空き家をリノベ、
まずは気軽に
住んでみるものが
できる仕組みを

3. 交通のバージョンアップ

- さらに便利に！バス交通をバージョンアップ
- バスによって SAIKO キャンペーン実施！

公共交通の利便性向上に
引き続き取り組んでほしい

5. 「学び」と「しごと」が広がるまち

- 洛西陵明小中学校の開校！
- 洛西ならではの学びの充実
- 洛西地域の活性化を通じた働く場の充実

ベッドタウンから
職住共存のまちに

4. 公園・公有地の魅力アップ

- 公園の魅力アップ！街路樹もより美しく！
- 楽しみが日々を彩る公園づくり！
- 京都市立芸術大学跡地の活用

公園遊具は新しく
なって良かった
トイレも良くして
ほしい

6. 協働と魅力発信

- 魅力・情報の発信とサポーターの拡大

芸大や学校跡地は、洛西
NTの活性化に資する活用
方法を検討すべき

★洛西“SAIKO”プロジェクトについては
こちらのページをご覧ください！



★洛西“SAIKO”プロジェクトへのご意見などは
こちらの「ご意見記入フォーム」へお寄せください！



★一緒に洛西地域を盛り上げていただける
洛西“SAIKO”サポーターを募集しています！
詳しくはこちらをご覧ください！



第3回洛西ニュータウン タウンミーティングを開催しました！

- ◆ 令和5年7月29日（土）10時～12時、洛西支所2階大会議室
- ◆ 参加人数 89名（第2部グループディスカッション参加者：58名）
- ◆ 第1部：洛西ニュータウンの活性化に向けた取組の説明・意見交換
 - ・都市計画のルール見直し原案について
 - ・洛西“SAIKO”プロジェクトの中間とりまとめについて
- ◆ 第2部：グループディスカッション
 - ・みんなで話す「多世代交流を促す新たな場づくり」



1・2回目のタウン
ミーティングで、洛
西NTの魅力として
発言いただいた「多
世代交流」について
話し合ったによん！

1 第1部でのおもなご意見

- 芸大跡地には多くの人が集まる、多世代が楽しめる施設をつくる必要があるのでは。
- 保育園の前に駐車場が少ない。送迎時などに親が保育士とゆっくり話し合える環境づくりも必要では。
- 地下鉄や鉄軌道、またはモノレール建設に最優先に取り組むべき。取組項目にもしっかりと記載してほしい。
- 鉄軌道やモノレールも重要だが、バスの均一運賃化など、バスの利便性向上にも取り組んでほしい。
- 高齢化が進む洛西ニュータウンにおいて、福祉・医療は最重要課題。学校統合後の敷地に高齢者施設を誘致するなど、福祉・医療を充実させ、安心して住み続けられるまちにしてほしい。
- 公衆用のトイレにベビーシート（おむつを替える台）があると、乳児を連れていても安心して利用できるのでは。



▲ 第1部の様子

2 第2部でのおもなご意見 テーマ:みんなで話す「多世代交流を促す新たな場づくり」

第2部は8班に分かれてグループディスカッションを行い、すべての方にご発言いただき、たくさんアイデアが出されました。一部をご紹介します。

皆が集まれるイベントがあると、サブセンターに行きやすくなる。

飲食店を増やしてほしい。

ハード面も重要だが、地域情報発信のような、ソフト面の充実も大切では。

洛西はいわゆる「トカイナカ」。まちなかにもすぐに出られて、大原野の美しい自然もすぐ近くにあるので、ワーケーションなどに最適では。

高校生、中学生がチャレンジする場がニュータウン内にあるとよいのでは。

多世代交流のために、洛西支所や老人福祉センター、市営住宅の空き住戸など、今まで使えなかった場所を実験的に使ったり、地域に貢献する取組は使用料を減免するなどのルールができれば、より活動が広がるのでは。

サブセンターをもっと人が集まれるコミュニティスペースのようにしたらよいのでは。



▲ 第2部の様子



▲ グループディスカッションの結果(例)

子ども食堂や喫茶店が多世代交流の場になっているケースもある。

芸大移転後も、一部、芸術的な機能を残してほしい。

ニュータウン内でも、例えばショーウィンドウに作品を展示しライトアップしたら夜間も明るくなるのでは。

学校統合後の敷地に、総合病院や特養、介護施設をつくってほしい。

芸大跡地にテーマパークを作れば世界から人を呼び込めるのでは。

若年世代を呼び込むには、交通利便性の向上が大前提。

多世代交流の観点では、中高生にも本日のような場に参加してもらおうべき。

市営住宅の空き住戸は、地域交流の場としたり、保健師や看護師のための住宅や、学生入居など、多世代交流の場として活用できるのでは。

◆ タウンミーティングで頂いたご意見は庁内でも共有し、今後の取組に活かしていきます。

◆ その他のご意見や配布資料などは、以下のページをご覧ください。

URL : <https://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000316648.html>

2次元コードは
こちら！



3 今後の予定

次回以降のタウンミーティングは、第3回のご意見を具現化するため、より積極的に話し合っていただけるような開催方法やテーマを検討したうえで開催します。

開催日が決まりましたらお知らせします（今年度中に開催予定）。

また、タウンミーティング以外でも、イベントでのインタビューや、地域団体の希望に応じて説明会・出張ミーティングを実施します。

★ タウンセンターで賑わい創出イベント開催！

皆様からのご意見

「夜バル・らくさい夜まつり」

夜に食事できる場所がないので、飲食店を増やしてほしい。

日時：9月22日（金）、23日（土）17:00～21:00

場所：タウンセンター広場周辺

- ・キッチンカーや露店等による飲食物の提供
- ・音楽の生演奏
- ・洛西SAIKOプロジェクトブース（仮）の設置 等

これまでのようなタウンミーティングの形では、若い人は意見を言づらいのではないかな。

※ ほかにも様々なイベントを企画中です。
どうぞお楽しみに！

★ ラクセーヌからのお知らせ：12月14日までの予定でリニューアル工事を実施しておりますが、
11月1日にスーパーマーケット等一部エリアを先行オープンいたします。

※ 詳しくはラクセーヌホームページをご覧ください！（<https://rakuseinu.com>）

問 京都市住宅供給公社 洛西事業部営業係（TEL:075-331-0814, メール: rakusai@kyoto-jksha.or.jp）



洛西ニュータウンの再生に向けた都市計画の見直し案について

1 都市計画のルールの見直しの考え方について

これまで「まちづくりニュース」やタウンミーティングなどでお示ししてきたとおり、洛西ニュータウンの再生に向けた第1歩として、都市計画の見直しを行います。今回は、以下の①から⑤の5つのエリアを見直しに向けて手続きを進めます。

※ 【低層住宅地区】は、今回の見直し対象エリアではありません。住民の方々のご意見も伺いながら、今後の方針を一緒に考えていきます。

対象範囲	現在	見直し（案）
①タウンセンター地区	共同住宅の建築を制限	賑わいや利便性を維持する場合 共同住宅の建築を可能に
	31m第1種高度地区	31m第1種高度地区 （変更無し） ※より大規模な賑わい機能を導入するなどの場合は31m超も可能に
②サブセンター	第2種中高層住居専用地域 （建蔽率60%）	近隣商業地域 （建蔽率80%） 15m第3種高度地区
	15m第1種高度地区	
③統合後の学校跡地	第1種中高層住居専用地域 （建蔽率60%）	※容積率（200%）は変更なし
	15m第1種高度地区	
④中高層住宅地区	第1種中高層住居専用地域	第2種中高層住居専用地域 ※建蔽率（60%）、容積率（200%）、 高度地区（15m第1種）は変更なし
⑤洛西竹林公園	第1種低層住居専用地域 （建蔽率50%、容積率80%） 10m高度地区	第2種中高層住居専用地域 （建蔽率60%、容積率200%） 12m第1種高度地区
	大枝北福西町二丁目地区計画 大枝南福西町二丁目・三丁目地区計画	公園区域について、 地区計画の制限対象から除外

★エリアの状況に応じた
多様な用途の誘導を図ります。

★高さやボリュームの制限は基本的には現状どおりです。



カフェの併設など
公園の魅力向上に
向けたものです。

▲ 都市計画のルールの見直し（案）：全体の概要

2 都市計画の見直し案を縦覧します

都市計画の見直し案について、都市計画法の規定に基づき、下記のとおり縦覧※し、意見書を受け付けます。

※ 縦覧：見直し案をホームページや窓口で、ご自由に確認いただくことです。

1 縦覧の方法

(1) ホームページでの縦覧

本市のトップページ「京都市情報館」から、以下の順にアクセスしてください。（右記、二次元コードからもアクセスできます。）

【京都市情報館トップページ ▶ まちづくり ▶ 都市計画
▶ 都市計画決定手続き中の案件】（令和5年9月19日から掲載）



(2) 窓口での縦覧

ア 京都市 都市計画局 都市企画部 都市計画課

場所：京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 京都市役所分庁舎2階

時間：午前8時45分から午後5時30分まで（ただし、正午から午後1時までは除く。）

イ 洛西支所 地域力推進室 まちづくり推進担当

場所：京都市西京区大原野東境谷町2丁目1番地の2 洛西総合庁舎2階

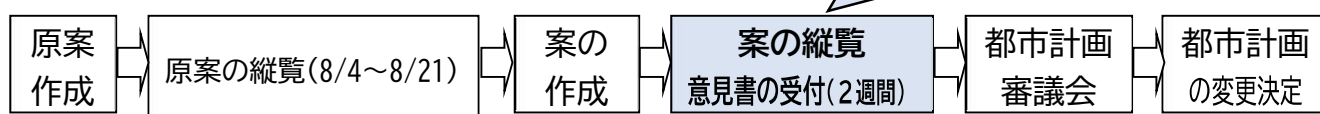
時間：午前9時から午後5時まで（ただし、正午から午後1時までは除く。）

2 期間：令和5年9月19日（火）から令和5年10月3日（火）まで

（ただし、窓口での縦覧は土曜日及び日曜日及び祝日を除く。）

2 今後の都市計画の手続の流れ

今回のお知らせ



都市計画の案については、どなたでも意見書を提出できます。意見書には、住所、氏名を記載し、下記の「都市計画の見直し案についてのお問い合わせ先」に提出してください。様式や方法は問いません。

問い合わせ先

【洛西“SAIKO”プロジェクトへのご意見、その他お問い合わせなどはこちらにお寄せください】

◆ 京都市都市計画局住宅室住宅政策課 ニュータウン企画調整担当（担当：松村・嶋澤・吉原）

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地（分庁舎3階）

TEL 075-222-3666 FAX 075-222-3526

メールアドレス house@city.kyoto.lg.jp

◆ 西京区役所洛西支所 総務・防災担当（担当：永田・片山）

京都市西京区大原野東境谷町2丁目1番地の2（洛西総合庁舎2階）

TEL 075-332-9185 FAX 075-332-8188

メールアドレス raku-chiikiriyoku@city.kyoto.lg.jp

【都市計画の見直し案についてのお問い合わせ先】

◆ 京都市 都市計画局 都市企画部 都市計画課（担当：濱田、森崎）

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地（分庁舎2階）

TEL 075-222-3505 FAX 075-222-3472

メールアドレス tokeika@city.kyoto.lg.jp

【ご意見記入フォームでもご意見を受け付けています！】

洛西 ご意見フォーム

検索

URL：https://sc.city.kyoto.lg.jp/multiform/multiform.php?form_id=6707

